

第2回碧南市文化財保護審議会 会議録

日時

令和7年10月21日（火）午後1時30分～2時30分

場所

碧南市藤井達吉現代美術館 地下1階 多目的室B

出席者及び欠席者

- (1) 出席者 会長 北村恒、副会長 野村清尚、委員 石川博章、委員 兵藤俊宏、
委員 磯貝国雄
- (2) 欠席者 委員 岩田敏也、委員 曲田浩和
- (3) 事務局職員 文化財課長 山田光則、文化財課長補佐 木村理恵子、文化財課文化
財係長 豆田誠路、文化財課学芸員 都築茉莉、築山拓磨

傍聴者 0人

議題

1 あいさつ

2 報告事項

- (1) 令和7年度歴史系企画展の終了について（資料1）
- (2) 市指定文化財・貞照院経蔵保存修理事業の進捗状況について（資料2）
- (3) 市指定文化財・鉄眼版一切経の一部盗難について（資料3）

3 協議事項

- (1) 令和7年度文化財展の進捗状況について（資料4）
- (2) 令和7年度文化財防火デー行事について（資料5）
- (3) 令和7年度視察研修（案）について（資料6）

4 その他連絡事項

議事の要旨

1 あいさつ（北村会長）

2 報告事項

- (1) 令和7年度歴史系企画展の終了について（資料1）
事務局が令和7年度歴史系企画展の終了について報告した。
報告内容について、審議会として了承された。

＜主な意見・質疑＞

【A委員】例年の歴史系企画展の来館者数と比較すると今年度の3,450人という結果はどういうであるか。

【事務局】前年度の企画展は開催規模が異なるため例外であるが、平成24年度歴史系企画展「永井直勝とその一族」では、約3,200の方にお越しいただいたため、その時よりも来館者数は上昇したといえる。

【A委員】永井直勝は地元では知られた武将であるが、全国的にみると知名度が高いとは言えない。また長田家についても研究の余地を残しているため、今後も市

民へ還元できる展覧会をしてほしい。

(2) 市指定文化財・貞照院経蔵保存修理事業の進捗状況について（資料2）

事務局が会議資料に基づき、市指定文化財・貞照院経蔵保存修理事業の進捗状況について説明した。報告内容について、審議会として了承された。

＜主な意見・質疑＞

【B委員】屋根の西面に再利用された古瓦を、今回の修理ではどのように固定したか。また、頂上部の擬宝珠などに瓦師の名前の刻印があったか。

【事務局】貞照院の経蔵の場合は、当初屋根に土を敷いてその上に瓦を固定していたが、本修理では土をすべて取り除き、旧瓦に穴を開け、針金で固定する仕様とした。また、擬宝珠には刻印等ではなく、平瓦のなかには、江戸時代後期に高浜の瓦屋の刻印「マルイチ」が入ったものがしばしば確認された。

【A委員】本事業はどのような経緯で開始されたのか。

【事務局】文化財課に貞照院住職より、以前から輪蔵の回転が悪く、状況を確認してほしいという依頼があった。加えて、後日、住職が経蔵東面内部天井の縁が丸太の重みにより割れていることを確認された。それを受け、E委員立ち合いのもと現地確認が行われ、修理が必要であると判断された。

(3) 市指定文化財・鉄眼版一切経の一部盗難について（資料3）

事務局が会議資料に基づき、市指定文化財・鉄眼版一切経の一部盗難について説明した。報告内容について、審議会として了承された。

＜主な意見・質疑＞

【A委員】市内の文化財盗難の事例はあるか。

【事務局】昭和50年代の應仁寺における盗難被害以降、事例の報告はない。

3 協議事項

(1) 令和7年度文化財展の進捗状況について（資料4）

事務局が会議資料に基づき、令和7年度文化財展の進捗状況について説明した。審議の結果、委員の協議内容を踏まえ進めていくことで了承された。

＜主な意見・質疑＞

【B委員】資料の解説書では、藤井達吉は碧南国民学校に窯業科の設置を勧めたが認められず、地域や学校の対応に激怒し故郷を離れたという逸話を紹介している。藤井関連の書籍を読むと、同時期に妹の離縁のことで地元と衝突し、不満を募らせていたことがわかる。碧南高校の文脈から逸れるが、藤井が故郷を離れたのはそういった状況が重なってものと考えられる。

【A委員】以前より実物展示が少ないことが指摘されていたが、現時点で展示予定資料75点のうち、実物資料は何点ほどあるのか。

【事務局】文書資料（教科書類、学校の要覧等）が全体の3分の2程度を占めてお

り、実物資料とその内容、また付随する写真資料をご紹介する予定。

【C委員】「阿乎美焼（あおみやき）」はこの表記でよいのか。

【事務局】『アヲミ 8 7 郷土工芸号』に掲載される漢字を用いた。

(2) 令和7年度文化財防火デー行事について（資料5）

事務局が会議資料に基づき、令和7年度文化財防火デーについて説明した。審議の結果、委員の協議内容を踏まえ進めていくことで了承された。

<主な意見・質疑>

【B委員】駐車場はどこを使用すればよいか。

【事務局】東部市民プラザに協力依頼をする予定である。

【D委員】具体的な日付が未定だが、毎年開催する曜日等は決まっているのか。

【事務局】曜日等は決まっていないが、平日を開催予定である。

(3) 令和7年度視察研修（案）について（資料6）

事務局が会議資料に基づき、令和7年度視察研修（案）について説明した。審議の結果、委員の協議内容を踏まえ事務局一任で進めていくことで了承された。

【A委員】本丸御殿の障壁画に興味をもっている。

【D委員】仕事の都合上、碧南市近郊がよい。西尾市岩瀬文庫の所蔵品に興味をもっている。

【C委員】高浜市についてはよく知っているため、他所を拝見したい。

【事務局】以上のご意見をもとに日程調整を行っていきたい。

4 その他連絡事項 なし